

令和6年4月12日

水稻生産者 各位

えちご上越農業協同組合

水稻栽培における中干し期間延長による J-クレジット制度の説明会開催案内

陽春の候、皆様におかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当 JA の事業運営にご理解・ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

見出しの件につきまして、水田から排出されるメタンの排出量削減に取り組んだ際に、その排出削減・吸収量を「クレジット」として認証し、取引（販売）を可能とする制度がスタートしました。中干し期間を延長することで、実施面積に応じてクレジット販売代金として入金されるシステムです。

JA えちご上越では、地球温暖化対策による環境への配慮と、農家所得確保の一助となるよう、水稻生産者の皆様へ案内をさせていただきます。

J-クレジットの制度に参加するには、従来の中干し期間より、前後を含み 7 日間以上期間を延長する必要があります。地域や圃場条件によっては、減収の事例があること、また各種確認書類の提出やスマートフォンによる専用アプリへの登録作業も必要となるなど留意点があります。

つきましては、J-クレジット制度の内容と取組み手法等について、今回、既に認証を受け、取組み実績があります、「NTT コミュニケーションズ（株）」による説明会を下記の通り計画致しましたのでご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和6年4月22日（月）～4月25日（木）4日間 18:00～19:00
2. 会場・日程 裏面開催日程の通り
3. 同封書類 中干し期間延長によるクレジット化に向けての留意点（別紙）
NTT コミュニケーションズ(株)パンフレット（同封）

※事前申し込みは不要です。都合により、どの会場へご参加頂いても構いませんが、混雑回避のため最寄りの会場へのご参加をお願い致します。

○裏面開催日程あり

問い合わせ先
JA えちご上越 営農部 農業対策課
担当 小林・高梨・丸田
TEL 025-527-2050
FAX 025-527-2039

J-クレジット制度の説明会開催会場及び開催日時

JAえちご上越

令和6年4月22日（月）～4月25日（木）

会場番号	開催会場	開催日	開催時間
1	浦川原支店	4月22日（月）	18:00～19:00
2	上越支店	4月22日（月）	18:00～19:00
3	関山支店	4月22日（月）	18:00～19:00
4	はまなす支店	4月23日（火）	18:00～19:00
5	有田支店	4月23日（火）	18:00～19:00
6	西能生地区公民館	4月23日（火）	18:00～19:00
7	中央支店	4月24日（水）	18:00～19:00
8	新井支店	4月24日（水）	18:00～19:00
9	ひすい営農センター	4月24日（水）	18:00～19:00
10	頸城支店	4月25日（木）	18:00～19:00
11	三和支店	4月25日（木）	18:00～19:00
12	板倉支店	4月25日（木）	18:00～19:00

※上記日程の最寄りの会場、都合のつく会場へご参加下さい。

中干し期間延長によるクレジット化に向けての留意点

1 提出いただくデータ（必要情報）

- ア 共済細目表または営農計画書
- イ 「過去2カ年分の中干し期間のわかる栽培履歴」、「今年の栽培履歴」及び「今年の稲わらすき込み量」「堆肥施用量」
- ウ スマートフォンによる専用アプリを使用して中干し開始時と終了時の取水口、排水口を写真撮影しアップロード、もしくはメールによるデータ提出

中干し期間を直近2か年以上の平均実績より前後を含み7日間以上延長(人的な入水は対象になりません)する必要があり、中干し期間の延長が可能なほ場選定が重要です。

2 圃場条件（取り組み可能な圃場の選定）

中干し開始から中干し終了までの期間が、直近2か年の平均実績より前後を含み7日間以上の延長が可能な圃場

※ 天水田など中干しができない圃場や栽培期間中の用水確保が困難な圃場、砂壤土など減水深が大きな圃場は避ける。

3 栽培管理の留意点

(1) 中干し開始と終了のタイミング

- ア 目標穂数の8割の莖数(例年生育過剰となるほ場は7割)を確保したら、中干しを開始する。
- イ 出穂期の1か月前には中干しを終了し、急激な湛水を避け徐々に飽水管理に移行する。

(2) 栽培管理の留意点

- ア 早すぎる中干し開始は莖数不足、遅すぎる中干し終了は籾数など幼穂形成に影響するので、適期に中干しを実施する。
- イ 早すぎる中干しにより除草剤の抑草期間が短くなることもある。雑草の発生量が多い場合には、中干し終了後に除草剤の後期剤を利用する等を検討する。
- ウ 田面の乾き具合は小ヒビ程度とする。大ヒビは根の切断や保水性の悪化が懸念されるため、気象や田面の状況により中干し期間を加減する。

※上記の留意点をお読み頂きご参加下さい。

環境にやさしい農業で新しい収入に

100年後の未来を創る

JA えちご上越

×

d docomo
business

GREEN NATURAL CREDIT

参加者大募集

JAえちご上越 組合員さま向け説明会

水田栽培によるメタンガス削減とJ-クレジット創出事業について

脱炭素の取り組みをお金に換える

J-クレジット制度

J-クレジット制度とは、CO2などの温室効果ガスの排出削減量を国が「カーボンクレジット」として認証する制度です。この「カーボンクレジット」を企業が購入することで、生産者の皆さまは収益を得ることができます。

どれくらいの収益が得られるの？

10a あたり

¥1,000 ~ ¥4,000

収益は、販売するカーボンクレジット量により変動します。また、カーボンクレジット単価は購入者との相対取引で決まるため、あらかじめ定まった額はありません。得られるカーボンクレジット量についても水田の所在地や排水性などによって異なります。

※ 中干し期間延長により減収や品質低下の可能性がございますが、その責任は弊社では負いかねます。

※ カーボンクレジットはNTTコムが市場にて販売しますが、その価格には変動があります。

J-クレジットの申請手順

事前確認・契約

1

説明会への参加

J-クレジット制度や取り組みの内容についてご紹介いたします。制度の理解を深め、プロジェクトへの参加をご検討ください。

2

過去の中干し状況確認

直近2か年分の中干し期間（日数）のわかる記録（栽培履歴）を準備下さい。

3

お申込み

NTTコミュニケーションズとJA えちご上越が取り組むプロジェクトに参加頂きます。お申込み期日は **2024年 5月 10日** までになります。入会届と圃場の住所及び栽培面積の確認のため、**共済細目表・営農計画書**等と品種毎の直近2か年分の中干し実施記録をJAえちご上越の各営農センターへ直接提出ください。

田植え前

4

排水性確認(任意)

代表圃場1筆、田植え前または田植え後から1週間以内、降雨のない24時間で、取水口・排水口の両方を閉じた条件で低下した水位（1ミリ単位）を計測しましょう。実施の証跡として写真データを提出頂きます。

中干し期間

5

中干し期間の延長

圃場毎に、過去の中干し実施日の平均日数から1週間以上長く中干しを実施しましょう

6

中干し記録・撮影

中干し期間を記録、品種ごと、管理単位ごとに中干し開始時と終了時に代表圃場1筆で取水口・排水口の両方の写真を撮影頂き、NTTコミュニケーションズが提供するアプリで提出ください。

実施後

7

書類のご提出

栽培履歴・中干し記録の提出を最終確認ください。データ提出期日は **2024年 9月末** までになります。

収穫後

8

支払い

NTTコミュニケーションズが相対での企業販売、もしくは市場での売り出しを行います。売買成立後1カ月を目安に送金させていただきます。

「中干し期間延長によるJ-クレジット創出事業」に関するお問い合わせ

※土・日・祝日・年末年始は休業とさせていただきます。

NTTコミュニケーションズ（株） Green Natural Credit担当

GreenNaturalCredit_reg@ntt.com

docomo
business

NTT Communications